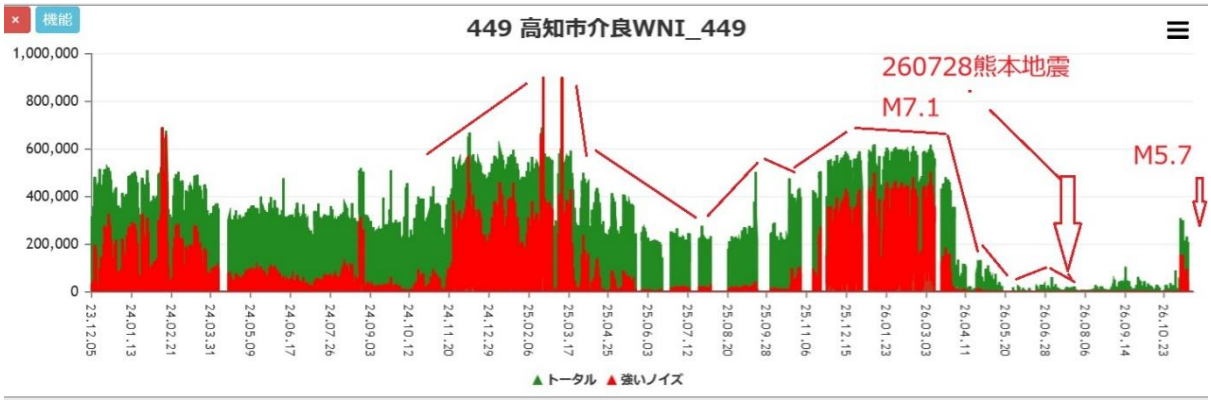
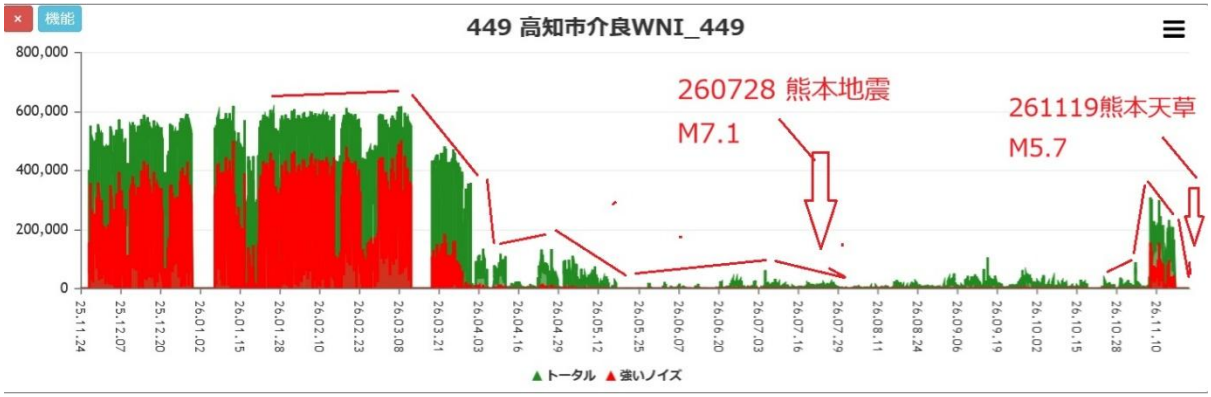
261119 熊本天草 M5.7　震度 5 弱（2 時 22 分頃）について

2016 年 4 月の、1 度目の熊本地震の前兆データを捉えていた【高知介良】のデータが、その後上昇し、10 年を経て、再度減衰してきて、2026 年 7 月 28 日に 2 度目の熊本地震 M7.1 が発生しました。
その後は、数万の落ち着いたデータが続いていましたが　11/7 頃に急に上昇して約 30 万を超えた塊状のデータが出てきました。このデータは 11/14 頃から減衰傾向でしたが残念ながら 11/16 に一旦停止しています。しかし Max30 万を超える塊状データは危険な為、昨日（11/18）に配信した
逆ラジオ通信 No.141 W-2601118 には
＞【高知市介良】は 5 万前後で増減を繰り返していましたが　11/8 に約 30 万超の大きなデータが出て
＞塊状になり 11/14 頃から減衰傾向です。7/28 の熊本地震の前兆データよりはずっと小さいですが
＞【室戸浮津】の長期データの減衰と合わせて考えて今後大地震の可能性があり、注意が必要です。
と載せていた所、2026 年 11 月 19 日 2 時 22 分頃　熊本県天草・芦北地方 M5.7 震度 5 弱が発生し、多くの余震が続いています。
　＜余震の発生が逆ラジオで捉えられたか？＞
大地震の後に多く発生する余震は　大地震による“ひずみ”が解消される過程であり、電磁波ノイズは出ないと思われ、逆ラジオによる電磁波ノイズの測定では通常、余震は感知できないと考えてきました。
しかし今回の 11/19　M5.7 の地震の前兆データが出ていた、と考えると、初めての事例であり今後検討が必要です。以下に　関連のデータを載せます。

【高知市介良】1080 日（3 年）間データ



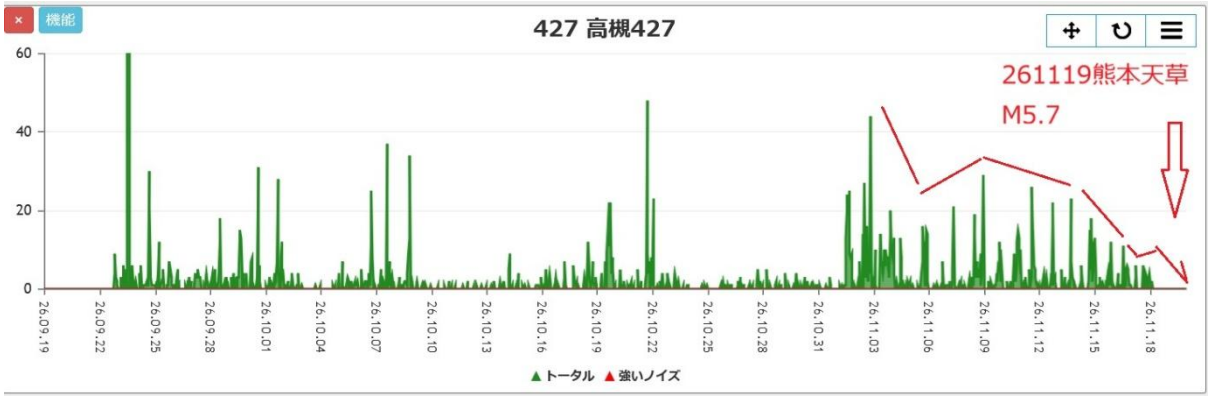
【高知市介良】360 日（1 年）間データ



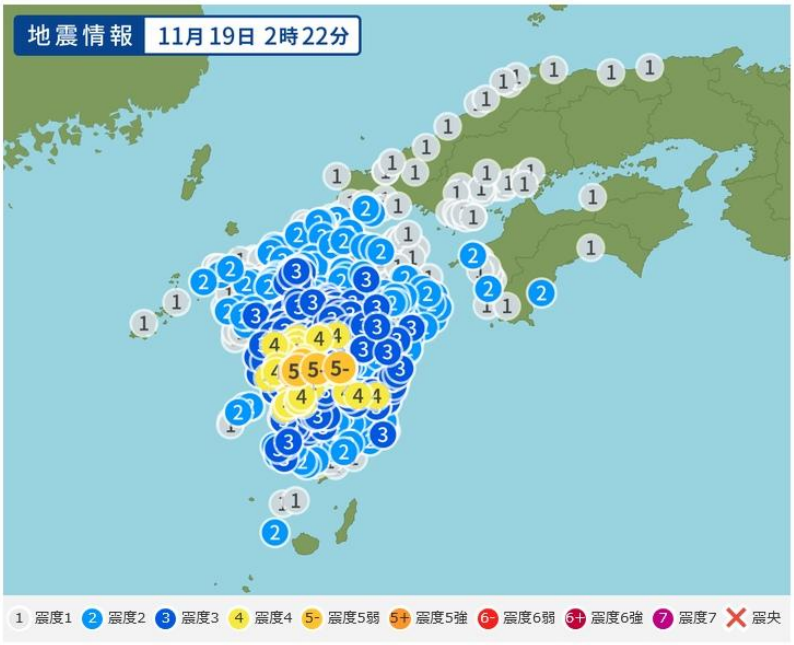
【高知市介良】60 日間データ



参考　大阪【高槻】のきれいな減衰



地震発生　2026 年 11 月 19 日 2 時 22 分頃　熊本県天草･芦北地方　M5.7 震度 5 弱



発生時刻	2026年11月19日 2時22分ごろ
震源地	熊本県天草・芦北地方
最大震度	5弱
マグニチュード	5.7
深さ	10km

その後　余震が多数発生しています。